

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門分野	成人看護Ⅱ	19時間	1年後期	池上あずさ、坂本憲治、小野俊一、武本重毅、陣内秀昭、中野幸治	
科目目標	疾病における検査・治療と経過が理解できる。				
授業内容			時間	教育方法	備考
◎呼吸器疾患患者の看護 1. 呼吸器疾患の基本的知識 I 構造と機能 II 主な症状と病態生理 III 主な徴候と(身体所見)と検査 IV 主な治療・処置 2. 主な疾患とその治療 I 呼吸器感染症 II 免疫・アレルギー性疾患 III 気道系の非感染性疾患 IV 肺実質の非感染性疾患 V 間質性肺疾患 VI 肺循環障害 VII 呼吸器の腫瘍性疾患 VIII 胸腔・縦郭の非腫瘍性疾患と胸郭の異常 IX 呼吸機能障害 X 胸部外傷			4	講義	
◎循環器疾患患者の看護 1. 循環器疾患の基本的知識 I 構造と機能 II 主な症状と病態生理 III 主な検査 IV 主な治療・処置 2. 主な疾患とその治療 I 心不全 II ショック III 不整脈 IV 心臓弁膜症 V 虚血性心疾患 VI 心筋・心膜疾患 VII 心筋症 VIII 血圧異常 IX 脈管疾患 X 先天性心疾患 XI そのほかの疾患			4	講義	
◎血液・造血器疾患患者の看護 1. 血液・造血器疾患の基本的知識 I 構造と機能 II 主な症状と病態生理 III 主な検査 2. 主な疾患とその治療 貧血、造血器腫瘍(白血病、そのほかの腫瘍性疾患、主な治療)、 出血性疾患・凝固異常症、そのほかの血液疾患			3	講義	

授業内容	時間	教育方法	備考
<p>◎内分泌・代謝疾患患者の看護</p> <p>1.内分泌・代謝疾患の基本的知識</p> <p>Ⅰ 内分泌学の基本</p> <p>Ⅱ 内分泌器官の構造と機能</p> <p>Ⅲ 主な症状と病態生理</p> <p>Ⅳ 主な検査</p> <p>2. 主な疾患とその治療</p> <p>Ⅰ 下垂体の主な疾患(先端巨大症、クッシング病、プロラクチノーマ等)</p> <p>Ⅱ 甲状腺の主な疾患(バセドウ病、亜急性甲状腺炎、甲状腺機能低下症等)</p> <p>Ⅲ 副甲状腺の主な疾患(原発性副甲状腺機能亢進症等)</p> <p>Ⅳ 副腎の主な疾患(クッシング症候群、原発性アルドステロン症等)</p> <p>Ⅴ 膵島腫瘍(ガストリノーマ、インスリノーマ)</p> <p>Ⅵ 性腺の主な疾患(クラインフェルター症候群、ターナー症候群等)</p> <p>Ⅶ 乳腺の主な疾患(乳腺炎、乳がん等)</p> <p>Ⅷ 代謝疾患(糖尿病)</p> <p>Ⅸ その他の代謝疾患(脂質異常症、メタボリックシンドローム等)</p>	2	講義	
<p>◎アレルギー疾患・膠原病患者の看護</p> <p>1.アレルギー疾患・膠原病の基本的知識</p> <p>Ⅰ 発生機序</p> <p>Ⅱ 主な症状と病態生理</p> <p>Ⅲ 主な検査</p> <p>2. 主な疾患とその治療</p> <p>Aアレルギー疾患</p> <p>B膠原病</p>	2	講義	
<p>◎感染症・結核患者の看護</p> <p>1.感染症・結核の基本的知識</p> <p>Ⅰ 感染症とは</p> <p>Ⅱ 主な症状と病態生理</p> <p>Ⅲ 主な検査</p> <p>Ⅳ 感染予防および治療</p> <p>2. 主な疾患とその治療</p> <p>呼吸器感染症、肝・胆道感染症、尿路感染症、循環器系における感染症 性・生殖器感染症、中枢神経系感染症、ウイルス感染症、腸管感染症 原虫感染症、寄生虫感染症、敗血症、皮膚・軟部組織感染症</p>	2	講義	
<p>◎終講試験 解説</p>	2		
<p>テキスト</p> <p>・看護学入門8・9 成人看護Ⅰ・Ⅱ メヂカルフレンド社</p>			
<p>評価方法</p> <p>講義態度・課題提出・終講試験</p>			